

南アフリカ 柑橘類の輸出予測は「バランスの取れた成長と優れた品質」

[FreshFruitPortal](#) 2025年3月25日

2025年の柑橘類輸出シーズンが4月に正式に始まるのを前に、南部アフリカ柑橘類生産者協会(CGA)の様々な品目別グループが、来たるシーズンの輸出可能量の予測を発表した。

CGAのゲリット・ファン・デル・メルヴェ会長は、「利用可能なすべてのデータは、5年平均に即した輸出量を予測しており、これは、我々のグローバル市場に供給できる十分な果実があることを意味している。見通しは供給過剰や供給不足がないことを示唆している」と述べた。

CGAは、2025年の果実の品質は総じて優れているようだとしている。様々な品種の予測の内訳は、バランスの取れたシーズンになることを示している。

レモン

現在の予測は、昨年に比べて5%減となる3,290万箱(15kg/箱)のレモンが主要市場に輸出されるとしている。柑橘類の産地であるサンデーズリバーバレー、センウェス(マーブルホール及びグロブラスダル)、ボーランド、パテンシーの各地域の推計値はすべて減少しているが、ホドスブルート地域のレモン生産量は増加すると推定されている。

早生のレモンは、海外市場、特に中東、ロシア、カナダに既に出荷されている。

オレンジ

ネーブル種とバレンシア種のオレンジの数字は今年増加すると予想されている。予測によると、ネーブルオレンジは2,610万箱(15kg/箱)が梱包可能で、輸出量は5%増加する。

オレンジの品目別グループは、追跡しやすくするため、初めて推定値を早生/中生ネーブル(1,134万箱)と晩生ネーブル(1,475万箱)に分割した。昨年は西ケープ州の洪水やリンポポ州の降霜等の異常気象がネーブルの輸出に影響を与えたが、天候が許せば2025年には輸出量が増加すると予想されている。

バレンシアオレンジの輸出量はこの4年間わずかに減少していたが、2025年には改善する可能性が高い。2024年の数値は6%増の5,200万箱(15kg/箱)と予測されている。この数字に対する搾汁用果実価格のあらゆる影響はまだ定量化されていない。

昨年は、国内の加工用果実の価格が異常に高かったため、バレンシアオレンジの輸出が抑制された。

グレープフルーツ

グレープフルーツの輸出も増加すると予測されている。6%の成長は、1,350万箱(17kg/箱)に相当する。

グレープフルーツの輸出のピークは4月中旬から5月中旬の間と予想されている。今シーズン、グレープフルーツの品目別グループは、ヨーロッパ市場の若年層を対象にグレープフルーツの消費量を増やすことを目的とした新しい販促プロジェクトに着手する。

マンダリン

2つの早生マンダリン品種の供給が安定している。ウンシュウミカンの出荷シーズンは、再び180万箱(15kg/箱)で終わる見込みである。ノヴァの出荷シーズンは、2%減の450万箱(15kg/箱)となった。3つ目の早生マンダリン品種であるクレメンタインは、10%の堅調な増加を示し、輸出量は540万箱(15kg/箱)に増加すると予想されている。

晩生のマンダリン品種の推計は、より正確な生産データが入手できる来月になってから行われる。シーズン中、様々な品目別グループは定期的に集まり、必要に応じて推計値を追跡・更新する。

長期的な予測では、すべての関係者が協力して課題に対処すれば、南アフリカの柑橘類業界は2032年までに2億6千万箱を輸出するという目標を達成し、その過程で10万人の新規雇用を創出できることが引き続き示されている。

南アフリカの柑橘類の課題

この目標を達成するために最も重要な2つの課題は、相変わらず鉄道と港湾の物流の不備と、カンキツ黒星病(CBS)及びフォールスコドリグモス(FCM)に関する欧州連合の不必要な植物検疫措置である。

CGAの物流開発マネージャーであるミッチェル・ブルック氏は、「CGAは、港湾での機器取得に関してトランスネット(運輸公社)が進歩を遂げたことに感謝しているが、必要な効率性を達成するための唯一の長期的な方法は、公共部門の参加によってのみ達成することができる構造改革を通じたものである」と述べた。

食糧農業政策局(BFAP)の最近の調査によると、非効率的な物流が柑橘類産業にもたらす総コストは、年間52億7千万ランドに達している。(1ランド=約8円)

CGAはリリースで、世界貿易機関(WTO)の貿易紛争機関における過去2件の事例は、CBSとFCMに対するEUの制限的で非科学的な貿易措置に焦点を当てているとしている。

CGAのCEOを退任するジャスティン・チャドウィック氏は、「我々は本件の迅速な進展を望んでいるが、このような紛争には時間がかかる。この問題が2026年の出荷シーズンまでに最終決定されることについて、引き続き楽観的である。この措置は、毎シーズン、南アフリカの生産者に37億ランド以上の費用負担を強いており、特に新興の生産者をEU市場から締め出している」と述べた。